

メラノックステクノロジーズ

2014年6月24日

メラノックス、世界初の 100Gb/s EDR InfiniBand スイッチ製品を発表

**Switch-IB™により、次世代HPC、Web2.0、データベースおよび
クラウドデータセンターのニーズに応えるトップレベルのスループット、
レイテンシー、効率性およびスケーラビリティを実現**

データセンターにおけるサーバやストレージシステム向けにエンドトゥエンドのインターコネクトソリューションを提供するトップベンダーであるメラノックステクノロジーズ社（Mellanox® Technologies, Ltd., NASDAQ: [MLNX](#)）は、本日、HPC、Web2.0、データベースおよびクラウドデータセンター向けに最適化され、世界で初めてポートあたり100Gb/sの超高速転送を実現する同社の次世代スイッチICとなるSwitch-IBを発表しました。Switch-IBは、100Gb/s InfiniBand 36ポート対応の世界最高速のスイッチICで、競合製品に比べて250%も高い7.2Tb/sの圧倒的なスイッチング性能、業界最少レベルの130ナノ秒の超低レイテンシーでありながら、低消費電力設計となっています。また、初めてルータ機能が提供されることにより、将来的に数十万規模以上のノードのクラスタにおけるニーズにも対応するアイソレーション性能およびスケーラビリティが実現されます。

世界中で生成されるデータ量の爆発的な増加、さらにハイパフォーマンス、データ分析、ビジネスインテリジェンス、国家安全保障ならびに‘モノのインターネット’アプリケーションをはじめ、リアルタイムで膨大なデータ処理を実行するアプリケーションの急増

により、市場ではこれまで以上に高速で効率性の高いインターコネクトソリューションが求められています。

今回メラノックスが Switch-IB を発表したことにより、アプリケーション管理者はデータの潜在能力を引き出して活用できるようになります。Switch-IB には 144 の SerDes が統合されており、レーンあたり 1Gb/s から 25Gb/s の超高速動作および毎秒 54 億パケットの転送が可能になることにより、ハイパフォーマンスコンピューティング、クラウド、Web2.0、データベースおよびデータストレージセンターに最適なソリューションが提供されます。Switch-IB により、このような施設および環境においてトップレベルのアプリケーションパフォーマンスが提供され、これまでになかった優れた効率性およびコストの削減が可能になります。

“世界中でデジタル化された情報の量は過去5年間で6倍に増加しており、2014年にはその規模が6ゼタバイト近くに達すると予想されています”と、メラノックステクノロジー社マーケティング担当副社長ギラッド・シャイナーは述べています。“ITおよびアプリケーション管理者にその優れたパフォーマンスおよび投資に対する収益率向上のメリットをもたらす高速なインターコネクトテクノロジーの提供によって、メラノックスは業界の過酷な競争において1世代先をリードしていきます。”

“結果に到達する時間においては、秒単位の差が非常に重要になっています”と、HP社ハイパフォーマンスコンピューティング担当ジェネラルマネージャのスコット・ミサージュ氏は語っています。“HPの新しいApollo製品ファミリでは、100Gb/sのスイッチングを実現するメラノックスの新しいICがサポートされるだけでなく、最大で従来の4倍のパフォーマンススループットが提供されるとともにレイテンシーおよび消費電力が低減されることとなります。”

“ビッグデータ現象によって、アプリケーションのワークフローにおけるレイテンシーの大幅な増加が誘発され、アプリケーションの効率性に限界が生じて問題解決が長期化することが懸念されています”と、IBM社アドバンスドコンピューティング担当副社長デビッド・テュレック氏は語っています。“当社は、レイテンシーの低減を可能にするツールが次世代ハードウェアデザインの進化において重要な役割を担うことになると考えています。”

Switch-IB によってトップレベルのハイパフォーマンスが提供されるほか、企業の IT 管理者はサーバおよびストレージのインターコネクト管理をプログラム化して一元管理できるとともに、運用コストを飛躍的に削減可能になります。このプロセスによって、ネットワークのコンジェスチョンおよびボトルネックが解消されます。

ISC'14におけるデモンストレーションのご案内（2014年6月23日～25日）

メラノックステクノロジーズ社のブース（531番）では、同社のエンドトゥエンドハイパフォーマンスInfiniBandおよびEthernetソリューションのデモンストレーションを実施します。是非お立ち寄りください。

ISC'14 におけるメラノックス社の出展および講演内容の詳細は、<http://www.mellanox.com/isc14>でご参照ください。

関連情報

- [Switch-IB](#)
- [Twitter](#)、[Facebook](#)、[Google+](#)、[Linked-In](#)、[YouTube](#)の各メディアでメラノックスの最新情報をご確認ください。
- メラノックスに関する情報交換スペース[メラノックスコミュニティ](#)にぜひご参加ください。

メラノックスについて

メラノックステクノロジーズ社は、サーバやストレージを対象に InfiniBand ならびに Ethernet のエンドトゥエンドインターコネクトソリューションを提供するリーディングカンパニーです。メラノックス社の製品により、最高のスループット、最小のレイテンシーが提供され、データセンターの効率性が向上します、また、アプリケーションにデータが高速に伝達されるため、システムのパフォーマンスを最大限向上させることができます。メラノックスは、アダプタ、スイッチ、ソフトウェア、ケーブル、シリコンといった高速インターコネクト製品を提供しており、これらの製品により、アプリケーションのパフォーマンスが向上し、HPC、データセンター、Web 2.0、クラウド、ストレージや金融といったさまざまな市場において業績を最大化する一翼を担っています。

メラノックステクノロジーズに関する詳しい情報は、www.mellanox.co.jp または www.mellanox.com でご確認ください。

###

Mellanox, ConnectX, SwitchX, and Virtual Protocol Interconnect はメラノックステクノロジーズ社の登録商標です。記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Safe Harbor Statement under the Private Securities Litigation Reform Act of 1995:

Certain matters discussed in this press release are forward-looking statements, including statements related to the need for high-performance data centers, Web 2.0, cloud and storage infrastructures to scale their 40Gb/s and 56Gb/s interconnect to 100Gb/s to address the exponential growth in data and the acceleration of large scale data center deployments.

These forward-looking statements are based on our current expectations, estimates and projections about our industry and business, management's beliefs and certain assumptions made by us, all of which are subject to change.

Forward-looking statements can often be identified by words such as "projects," "anticipates," "expects," "intends," "plans," "predicts," "believes," "seeks," "estimates," "may," "will," "should," "would," "could," "potential," "continue," "ongoing," similar expressions and variations or negatives of these words. These forward-looking statements are not guarantees of future results and are subject to risks, uncertainties and assumptions that could cause our actual results to differ materially and adversely from those expressed in any forward-looking statement.

The risks and uncertainties that could cause our results to differ materially from those expressed or implied by such forward-looking statements include the continued expansion of our product line, customer base and the total available market of our products, the continued growth in demand for our products, the continued, increased demand for industry standards-based technology, our ability to react to trends and challenges in our business and the markets in which we operate, our ability to anticipate market needs or develop new or enhanced products to meet

those needs, the adoption rate of our products, our ability to establish and maintain successful relationships with our OEM partners, our ability to effectively compete in our industry, fluctuations in demand, sales cycles and prices for our products and services, our success converting design wins to revenue-generating product shipments, the continued launch and volume ramp of large customer sales opportunities, and our ability to protect our intellectual property rights. Furthermore, the majority of our quarterly revenues are derived from customer orders received and fulfilled in the same quarterly period. We have limited visibility into actual end-user demand as such demand impacts us and our OEM customer inventory balances in any given quarter. Consequently, this introduces risk and uncertainty into our revenue and production forecasts and business planning and could negatively impact our financial results. In addition, current uncertainty in the global economic environment poses a risk to the overall economy as businesses may defer purchases in response to tighter credit conditions, changing overall demand for our products, and negative financial news. Consequently, our results could differ materially from our prior results due to these general economic and market conditions, political events and other risks and uncertainties described more fully in our documents filed with or furnished to the Securities and Exchange Commission.

More information about the risks, uncertainties and assumptions that may impact our business is set forth in our annual report on Form 10-K filed with the SEC on February 28, 2014. All forward-looking statements in this press release are based on information available to us as of the date hereof, and we assume no obligation to update these forward-looking statements.